



1 リビングはパティオからの光と風、大きな吹き抜けとハイサイドウインドウの相乗効果で開放感あふれる空間に仕上げる事ができた。2 黒壁で片流れの屋根をもつおらかなさを感じる外観。昔ながらの日本家屋に囲まれた環境にも溶け込むようデザインした。車好きなご主人の希望で玄関とガレージは直結している。



2

おおらかで心地よい住まい

大きなパティオのある家

「二百万、香り十里」で知られるみなべ町。のどかな梅林が広がる町に東京から帰郷されたご夫妻が希望した家は、おおらかな大地を感じさせる広いパティオのある家でした。一人暮らしのお母さんが高齢になられたため、お互いが安心できる距離で生活しようと、築130年の倉庫兼住宅を解体してご夫婦の住まいに建て替えました。

ご夫婦は、温暖な気候を満喫できて、しかも外からの視線を気にせずくつろげることを重視されたので、〈心地よい空間〉をコンセプトに、広いパティオを中心にしてコの字に各室を配置するプランをご提案しました。1階の居室にはパティオに面して大きな開口部を設け、光と風が住空間いっぱい広がる空間づくりに配慮。リビング全体を吹き抜けにした縦にのびやかな空間とパティオをつなげる横に広がる空間の相乗効果で、リビングはおおらかな雰囲気にあふれています。また、和室と夫婦室のプライベートな空間は、パティオを挟んでレイアウトすることで独立性を高めました。

ご夫婦は、ご依頼を受ける前から望まれる「家」に対するイメージは明確でしたが、解体費などが費用に占めるウエイトが高く、限られた予算内でいかにイメージに近づけるかが大きな課題でした。予算に合わせた家ではなく、予算内で家族のこだわりをいかにかなえるか。

大きなパティオのある家

- 所在地 日高郡みなべ町
- 家族構成 夫婦
- 敷地面積 1112.3㎡ (335.82坪)
- 延床面積 124.21㎡ (37.51坪)
 - 1階 / 87.36㎡ (26.38坪)
 - 2階 / 36.85㎡ (11.13坪)
 - ガレージ / 27.74㎡ (8.38坪)
- 用途地域 無指定地域
- 構造 木造軸組工法
- 竣工 2007年5月
- 本体工事費 22,000,000
- 施工 城善建設株式会社

家は、デザインだけでなく敷地、構造、コストなどいろいろな角度から創るものと考えます。予算がハードルになるときも決して妥協せず、さまざまな工夫を重ねれば理想はかなうと確信しています。

家づくりは、いまだけでなく将来まで予測しながら建築家、施工者と本音で対話し、楽しみながら参加することで完成したわが家に愛着が生まれてきます。一緒に夢をかなえましょう。



中道 哲也

Nakamichi Tetsuya

● PROFILE

1963年御坊市生まれ。1989年我流で建築設計事務所設立。1992年共同でデザイン事務所設立。2003年デザインオフィス・スタジオパートナー設立。

■ デザインオフィス・スタジオ パートスリー

御坊市島 686-1
Tel.0738-24-3343
Fax.0738-24-3345
E-mail info@stpt3.com
URL <http://www.stpt3.com>
業務時間 / 9:30 ~ 19:00
定休日 / 日曜・祝日
建築士事務所登録番号 / 和歌山県
知事登録(ト) 第774号

多様なアングルから総合的に理想の住まいを追求



3

3 右手の和室、左手のリビングの間に庭木を挟むことで心地よい距離感を演出。夜は昼と異なる趣が楽しめる。落ち着いたプライベートタイムが満喫できる。2階のフリースペースに室内を通らずに出入りできる外階段をパティオに設けた。

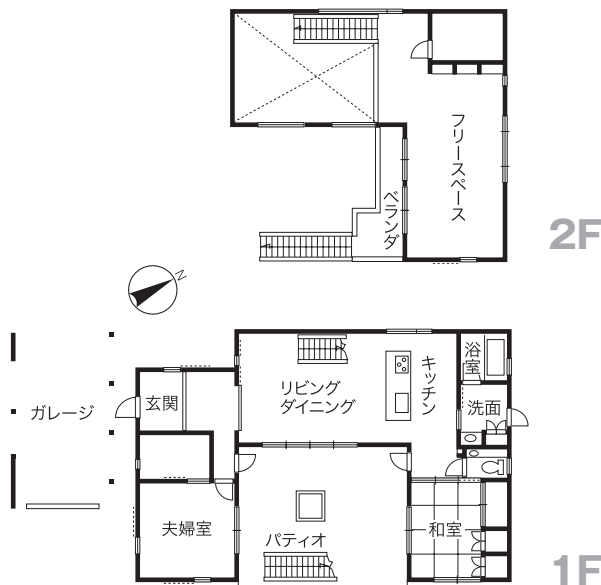
4 2階はフリースペース。個室が必要になったときに備えて空間や収納に仕切れるよう、柱の位置を計算した設計になっている。いまだけでなく将来も視野に入れた配慮。5 アイランド型のキッチンからは正面のリビングから玄関まで見渡せ、左手の和室ともコミュニケーションできる。水まわりはキッチン背後に集約して生活動線の効率を追求した。



5



4



「建て主、施工者、設計者」が三位一体となつて知恵を出し合い、考察を重ねることでブレイクスルーした理想的な実例です。